



平成 26 年 2 月 10 日

会 社 名 大東紡織株式会社

代表者名 取締役社長 国広 伸夫

(コード：3202、東証・名証各第1部)

問 合 せ 先 経営管理本部経営企画部長 三枝 章吾

(TEL 03-3665-7843)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 5 月 14 日に公表した平成 26 年 3 月期通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 26 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,100	500	160	120	4.01
今回修正予想 (B)	7,450	355	55	30	1.00
増減額 (B-A)	△650	△145	△105	△90	
増減率 (%)	△8.0	△29.0	△65.6	△75.0	
(ご参考) 前年実績 (平成 25 年 3 月期)	8,179	373	53	15	0.51

平成 26 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,750	450	130	110	3.67
今回修正予想 (B)	4,400	370	40	20	0.67
増減額 (B-A)	△350	△80	△90	△90	
増減率 (%)	△7.4	△17.8	△69.2	△81.8	
(ご参考) 前年実績 (平成 25 年 3 月期)	5,064	399	2	△18	△0.61

2. 修正の理由

(連結)

平成 26 年 3 月期の通期の売上高につきましては、順調な不動産事業と寝装品部門および中国子会社において円安効果もありこれらの部門では予想を上回る見込みであるものの、円安に伴う輸入品の価格競争激化や一部大口先のブランド撤退などにより OEM 関連事業において受注が予想を下回る見込みであることやユニフォーム部門での落札額が予想を下回る見込みであることを主因に、前回発表予想を下回る見通しとなったため下方修正いたします。

損益面につきましては、計画以上の経費削減を実施するものの、売上高が予想を下回ることに加え、OEM 関連事業と紳士服販売子会社において円安による海外生産品のコスト上昇により粗利率が予想を下回ることなどから、営業利益・経常利益・当期純利益とも、前回発表予想を下回る見通しとなったため下方修正いたします。

ただし、順調に推移している不動産事業や寝装品部門が損益を下支えすることに加え、紳士服販売子会社において在庫圧縮効果や今後春夏物の納品が進む予定であり損益が改善する見込みであることなどから、最終黒字は確保できる見通しです。

(個別)

平成 26 年 3 月期の通期の売上高につきましては、不動産事業で予想を上回る見込みであるものの、円安に伴う輸入品の価格競争激化や一部大口先のブランド撤退などにより OEM 関連事業において受注が予想を下回る見込みであることやユニフォーム部門での落札額が予想を下回る見込みであることを主因に、前回発表予想を下回る見通しであるため下方修正いたします。

損益面につきましては、計画以上の経費削減を実施するものの、売上高が予想を下回ることに加え、OEM 関連事業において円安による海外生産品のコスト上昇により粗利率が予想を下回ることなどから、営業利益・経常利益・当期純利益とも、前回発表予想を下回る見通しとなったため下方修正いたします。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上